



リンパ療法

末永 聖子 (スエナガ ショウコ) 先生

リンパドレナージュセラピスト／メインディレクター
アビヤンガ 代表 ミス・ユニバース・ジャパンビューティーキャンプ 講師
一般社団法人 日本複合医療臨床研究会 正会員

半年の余命宣告を受けた父に対し、自ら「リンパ療法（リンパドレナージュ）」を施し、11年間に渡り健康寿命の延長をさせる。癌などの難治性疾患の方々を対象としたリンパドレナージュと共に、「重金属等のデトックス（毒出し）」等に対しても、その技術が高く評価され、多くのビューティーヘルスイベントでの講演活動を行うと共に、リンパ療法を主としたセラピストの育成実績を持つ。



●リンパドレナージュ

人間の身体には、動脈と静脈、リンパ管の3つが巡っています。動脈は心臓から全身の各組織に血液を送り出す血管。静脈は動脈の逆で各組織から心臓へ血液が戻っていく血管。そして、リンパ管は身体の中の老廃物を運ぶ、すなわち排水管の役目を果たしています。そして、リンパ管は身体

発汗

毒出し

老廃物排出

リンパドレナージュとは素手で皮膚に直接触れて、
全身に流れているリンパ液の流れを活性化させる手技です。

人間の身体には、動脈と静脈、リンパ管の3つが巡っています。

動脈は心臓から全身の各組織に血液を送り出す血管。静脈は動脈の逆で各組織から心臓へ血液が戻っていく血管。そして、リンパ管は身体の中の老廃物を運ぶ、すなわち排水管の役目を果たしています。

しかし、何かしらの理由でリンパ管の老廃物を運ぶ流れが悪くなると、それが原因で皮膚組織の一部に体液が溜まり、むくみがおきます。

ガン手術や放射線治療では、リンパ管にあるリンパ節を手術で取り除きます。リンパ節が除去されたリンパ管は流れが悪くなり、停滞して、むくみが起きてしまうのです。軽いむくみはマッサージや着圧ソックスなどの自己管理でケアできますが、重症化すると生活に支障をきたします。さらに、リンパ浮腫による合併症である蜂窩織炎（ほうかしきえん）が高頻度で発症しやすいため、普段より皮膚の予防をし、外傷や過労に注意が必要です。

デトックス玉川温泉北投石のマットの上で、パラペンシートに包まれ生育光線で体内をスッキリさせます。

汗を流しながら、デトックスセシウム重金属を取り、代謝を上げます。体温が上がることで免疫力がアップし、体の健康に繋がります。